

福岡支部新年交礼会

1月22日セントラルホテルフクオカにおいて福岡支部新年交礼会を開催した。昨年は明治大学創立120周年に当り、西日本新聞に交礼会の告知広告を掲載したり、募金等のお祝い等色々な広報活動をしたためか、校友からの問い合わせも多く、10名の新人をはじめ100余名の出席者があった。また、各支部からの来賓の方々や、福岡県父母会の役員の方々もご出席いただき盛会であった。懇親会に先立ち小沢昭一氏に師事し91年度文化庁芸術祭賞や、福岡県文化賞を受賞し、韓国主要都市を巡演、東欧の国際演劇祭に招待されるなど国内外で活躍する、一人芝居の中西和久氏（昭和51年政経卒）が、芝居の楽しさや、師匠小沢昭一氏の事など言葉巧みに語る記念講演を行った。テーブル着席形式で、同学年又は近い学年同志が座る様にした為に、学生時代の思い出等や近況の報告等で話しが尽きず大いに盛り上がった懇親の場となった。恒例の新人自己紹介では、久し振りに故郷に帰って方や、転勤で福岡に見えた方が今後の校友会の抱負を語った。明大グッズを景品としたためか皆さん関心が高く番号が出るたびに歓声が上がった。抽選会の後、全員で肩を組合い校歌を高らかに斉唱しお開きとした。



緒方豊吉 福岡県連支部長の音頭で乾杯



講演いただいた中西和久校友



アピスバ福岡の塚本秀樹選手も出席



清末義校友会副会長・小倉支部長



女性校友の姿も



行平輝士 田川支部長の挨拶



古賀愛人 福岡支部長の挨拶

明治大学校友会
福岡支部長

古賀愛人

(昭和18年・24年・政経学部卒)

岩崎・多川法律事務所

弁護士 岩崎明弘

(昭和34年・法学部卒)

事務所 〒810-0041
福岡市中央区大名2丁目2番26号
親和ビル3階
TEL (092) 781-0019番・781-0025番・771-1967番
FAX (092) 781-0102番・771-1967番



今回は学年の近い方で
記念写真を撮りました



上杉鷹雄・津島潔両応援団のOBの指導
で校歌を高らかに斉唱

平成14年度明治大学校友会代議員総会

平成14年5月25日に大学会館で全国支部長会が行なわれ、翌5月26日にリパティータワーにおいて代議員総会が行なわれた。

支部長会には古賀支部長と矢谷が出席した。代議員総会には、福岡支部から古賀支部長・林副支部長・荻原総務委員長・上杉広報委員長・生田事業委員長、小倉支部から清末支部長、八幡支部から末松幹事長、大牟田支部から光山幹事、久留米支部から相笠支部長が出席された。120周年記念募金が終了したとの報告がなされ、福岡県は全国6位であった。総会の議事は明大広報紙を参照下さい。

最後に上杉氏が、応援団として校歌斉唱の音頭をとられた。23階に席を移した懇親会の間では今年10月27日に全国大会を開催する大阪支部の方々と思親の輪を広げた。(明治大学広報に総会の詳細が掲載されておりますので参照願います。)

明大校友会が 定時代議員総会開く

1億5千万円を明大に寄付

明治大学校友会(青木信
賢会長)は5月25日、明大
リパティータワーにて
定時代議員総会を開催し、
代議員総数156名中7
26名(委任状347名)
が出席した。
総会に先立ち、物故者に
黙祷が捧げられた。最初に
青木会長が挨拶に立ち、「写
真、母校、明大と校友
会は表裏一体となって活動
してきた。新しく生まれ変わ
ろうとする母校を愛護する
ために支援していきな
い」と述べた。引き続き天
学館から長吉理事長、山田
学長、栗田副学長がそれぞれ
挨拶。成功裡に終わった1
20周年記念行事、同窓会
事業基金活動への理解・協
力に対し謝意を表し、また
新学部設置準備や地域医療
物産事業推進など21世紀
に活躍するための明大の様
々な取り組みを称賛、さつ
なな支援と協力を訴えた。
この後、議程進行演出
の代議員総会後、運営委
員会が選ばれ、議事に移った。

前年度の会報、決算、監査
報告が承認され、今年度の
事業計画案、予算案を承認し、
明大創立120周年記念事
業基金への寄付についても
提案され承認された。
総会終了後、会報をリパ
ティータワー23階に移してレ
セプションが開催された。
青木会長から長吉理
事長に明大創立120周年
記念事業費への1億5千
万円の寄付目標が手渡され
た。出席者は相互の挨拶を
交わし、和やかな懇談が行わ
れた。なお、今年度の校友
大会は「水の都、なにわに
集う 駿台健児」をスロー
ガンに10月27日、大阪市の
大阪国際会議場で開催され



平成14年度全国校友大阪大会

本年度の全国大会は10月27日(日)大阪において「水の都 なにわに集う 駿台健児」として大阪支部の担当で開催されます。参加ご希望の方は事務局までお問い合わせ下さい。

日時 平成14年10月27日(日)午後2時から
会場 記念式典 大阪国際会議場
懇親会 リーガロイヤルホテル
会費 本人 12,000円
同伴者 8,000円



明治大学全国校友 大阪大会

水の都
なにわに集う
駿台健児

記念講演
阿久悠



全国校友 大阪大会

開催日時 ◆2002年(平成14年)10月27日(日)

式典 開催時間 ◆14時
会場 ◆大阪国際会議場(グランキューブ大阪)
700-0001 大阪府北区中之島1-10-10 10階51号
TEL:06-6933-0000 FAX:06-6933-0000

懇親会 開催時間 ◆17時30分
会場 ◆リーガロイヤルホテル 光臨の部 3階
950-0001 大阪府中央区南船場7-11-10 6号
TEL:06-4321-1121 FAX:06-4321-4434

※大阪国際会議場にて19時45分～21時45分まで開催。詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

大会事務局

明治大学全国校友 大阪大会実行委員会

〒460-0025 大阪府中央区南船場2-1-13 大阪ビル507
TEL:06-6949-5800 FAX:06-6949-5601

株式会社 森一発條

代表取締役 森 泰 播
(昭和33年・経営学部卒)

〒813-0013
福岡市東区香椎駅前3-33-40
TEL 671-1331(代)
FAX 671-1333

すたんどばー A

〒810-0801
福岡市博多区中洲4-1-24
TEL 092-291-0325

作野 士 郎
(タイ国名:ピンヨー スワッティヤー)
(昭和41年・政経学部卒)

株式会社 善工務店

常務取締役 善 敏 治
(昭和50年・工学部卒)

〒810-0021
福岡市中央区今泉1丁目21-13
TEL 771-3731

韓国同窓会



韓国校友同窓会を終えて

昭52年商学部卒 佐藤 洋

「2002年、記念すべき日韓ワールドカップの年に行われた韓国校友同窓会のご報告」

今年も韓国校友同窓会訪問旅行が6月22日～24日にかけて実施されました。参加者は、箱笠 順一 久留米支部長、井上 K兼吾 筑豊支部長、松本 稔 明大商学部教授夫妻をはじめ総勢14名。結団式では箱笠先輩を団長に推挙しビールで乾杯。この時、松本教授夫人が三郎丸 玉照氏（小倉支部）に「もしかして…」と声をかけ、「やはり」と懐かしそうな声。聞けば、お二人は明大混声合唱団の同期生との事。神奈川と小倉に住むお二人が、福岡空港で偶然に出会うなんて、今回の感動的な旅行の始まりにふさわしい出来事でした。

10時、私達を乗せたKE782便は福岡空港を離陸、1時間半程で韓国仁川空港に到着。空港では 金 振守 校友の出迎えを受け、定期総会会場の中華料理店「万里長城」に向かいました。例年6月上旬に開催される定期総会を、今年はワールドカップの影響を避け22日に変更したのですが、思惑が外れ（幸いなことに）韓国がベスト4を懸けスペインと激突する大会当日と重なってしまったのでした。その為、ソウル中心部にバスを乗り入ると、街頭は「赤」一色に染まっていました。「Be The Reds!」と書かれた赤いTシャツ・バンダナ姿の若者が延々と街中に溢れ、歴史的な試合への期待感を高めます。

定期総会は14時に始まり、朴 景和会長の挨拶、日本からは宮内 校友会会長代行、森川・伊藤 副会長の挨拶が行われ、続いて箱笠団長の心温まる挨拶と式次第通り進んで行きました。ただ、キックオフが近づくにつれ進行が早くなり試合開始の15時には定期総会は終了。例年ならカラオケを交えた懇親会が始まるのですが、今年はステージ中央にテレビが持ち出され、ワールドカップの観戦が始まりました。従業員も皆「Be The Reds!」のTシャツ姿で雰囲気盛り上がり。いつしか会場は、日韓合同のKOREA応援団と化していました。試合は共に無得点。延長戦の様相を呈してきた所で、晚餐会場である「コリアハウス」へ移動。道路は信じられないほどのガラガラ状態で、コリアハウスまで十数分という記録的な早さで到着しました。

コリアハウスでは、延長戦の真っ最中。全員座敷に向かうことなく入口のテレビにかじりつきました。伝統的

なチマチョゴリ姿で頬に太極旗のペインティング



グを施した若い従業員達の、韓国選手の一挙手一投足への大歓声や、悲鳴に近い声援に囲まれ「今、正にこの地でワールドカップが開催されているのだ」と実感した次第です。

試合はPK戦へ。韓国5人目の選手がゴールを決め「勝つ



た」その瞬間、コリアハウスは「大歓声を上げ飛び跳ね抱き合い涙する」興奮の増城と化したのでした。座敷に移り韓定食を御馳走になりながらの話題もワールドカップ一色、韓国校友と勝利の喜びを分かち合いながらの楽しい食事となりました。

宴会が終わりホテルに戻るまでが大変でした。ソウル市街は、大群衆で埋まり赤一色。車のクラクションに合わせ「テヘハン(ン)ミング(ク)：大韓民国」の大合唱、「ビ(ル)スン KOREA：必勝コリア」を連呼する若者の輪が続きます。道路には窓から半身を乗り出し太極旗を振る若者の車の列。先ほどコリアハウスに遅れてやって来た金氏が「街は戦争みたいですよ」と言っていたのが決して大げさではないと解りました。当日集まったサポーターの数は120万人とも170万人とも聞きました「恐るべし韓国民の熱狂」。

翌日は、一路春川へ。漢江を2時間ばかり遊んでいく景色の良いドライブを楽しみました。昼食は春州名物の「マックス：ソバ粉で作った麺」、夜はこれも春川名物の「タッカルビ：地鶏と野菜炒め」とても美味しかったが辛かった。トウモロコシで作った「マッコリ：濁酒」と共に忘れられない思い出の味となりました。

最終日はバスで再びソウルへ。梨泰院でのショッピングや南大門市場の散策で1日を通し、夕方仁川空港より帰国。韓国校友との親睦を深め、ワールドカップ韓国ベスト4の瞬間の熱気・熱狂を肌で感じたとても有意義な3日間の旅を終えました。



第21回明福ゴルフ会

第21回明福ゴルフ会は平成14年4月17日(水)ザ・クラシックゴルフクラブに於いて、6組23名で開催されました。早朝のスタートでスルーでプレーし、終了後昼食を兼ね表彰式をしました。明大タイ国ツアーでいつもお世話いただき、作野士郎氏が、タイ国での練習の成果をいかに発揮され、またHDを生かし3アンダーの好スコアで優勝されました。結果は次の通りです。

ベストは81の佐野暢男氏と佐々木義宣氏が獲得され

優勝	作野士郎(41年政経)	44-44-88-19-69
準優勝	佐々木義宣(37文)	40-41-81-10-71
3位	佐野暢男(30商)	41-40-81-8-73

ました。

次回は11月末か、12月初旬に忘年会を兼ねて開催致しますので、皆様方のご参加をお願いいたします。

第35回駿台ゴルフ会

6月13日第35回駿台ゴルフ会を福岡支部の担当で麻生飯塚ゴルフ倶楽部で開催した。駿台ゴルフ会会長木原文吾氏も出席された。梅雨の合間の晴天に恵まれ、絶好のゴルフ日和の中9組34名が腕を競い合った。今回はOUT→INスタート組5組と、NEW→OUTスタート4組と違うコースを使用した。各支部・各学年の混ざった組合せで悪戦を深め、プレーを楽しんだ。WP方式で優勝を争い、福岡支部39年工学部卒の岩田憲明氏が優勝され、ベストは筑豊支部37年農学部卒の河上大吉氏が79で獲得された。表彰式はクラブハウスで行ない、担当幹事が用意した賞品の他に、各支部から提供された賞品を飛賞などにあて、諸般の事情で幹事はアルコール類を用意しなかったが、会話の弾む、和やかに楽しい表彰式であった。

6月15日(土)、第21回の九州明建会総会が開催されました。



駿台ゴルフ会木原文吾会長の挨拶



優勝の岩田憲明氏



優勝の岩田憲明氏

		グロス	HD	NET		
優勝	岩田憲明(39工)	48	-47	-95	-24.0	-71
準優勝	鳥巢尚吉(32商)	43	-49	-92	-20.4	-71.6
3位	佐野貞明(30商)	42	-41	-83	-10.8	-72.2

九州明建会総会開催

延 年



6月15日(土)、第21回の九州明建会総会が開催されました。

建築学科の卒業生で組織する「明建会」は明大の全国組織です。事務局は理工学部建築学教室にあります。北海道支部、静岡支部、東海支部、四国支部、そして我が九州支部が現在活動しています。

今年、本校から理工学部教授の山本公也先生をお招きして開催致しました。総会に先立ちご講演を戴きましたので、少しサワリだけ。先ず生田キャンパスが耐震補強の為に建替え工事に着手した話。大変残念ですが、懐かしい建築学科の建物が解体されるとの事。次に、入学試験が受験生の減少により多様化してきている話。何と、一般入試での合格者は全体の60%しかいません。次に建築学科のカリキュラムについて。最近の文部科学省方針ではありませんが、必須科目が減って、学生の自由度が増して、多様性が生まれているようです。しかし、学力低下が心配です。次は大学院

の話。早稲田では建築学科の修業年数が全員6年になるようですが、明治はそこまでなっていません。しかし、大学院進学が30%を超えているそうです。そのほか、学生運動の拠点で生協と決別し、キャンパスから撤退した話。就職の厳しい状況の話など、大変興味深い話題のご講演でした。総会のあと、建築学科以外の校友にも大勢参加していただき、懇親会を賑やかに開催致しました。今年は40名の参加を戴きました。ご参加の皆様ありがとうございました。今年は、福岡以外では、宮崎、長崎、熊本、大分から駆けつけていただきました。来年は、ぜひ、学部学科関係なく大勢の皆様のご出席をお願い申し上げます。最後は、応援団OBの上杉鷹雄氏のリードで校歌斉唱。そして同じく応援団OBの小石原英照氏の音頭で万歳三唱を行い終了致しました。

事務局：善敏治



福岡県父母会総会

6月5日福岡県父母会総会が、博多駅前ステーションプラザで開催され懇親会に招待を受け、古賀愛人支部長、荻原弘章総務委員長、上杉鷹雄広報組織委員長と出席した。大学から津坂教授をはじめ教職員10数名が出席された。津坂教授、古賀支部長が挨拶され、大学と父母会と校友会がお互いに連携をとり、尚一層の協力体制の確立と一体感の必要性を話された。荻原委員長の乾杯で懇親会は始まり、父母の方々や大学の方々と卒業生の就職活動に対する協力や、校友会活動の理解を求めるとの交流を深めた。なお、父母会も全県的活動が必要との認識から福岡以外からも役員が選任され、活動の輪を広げる努力をされている。今年の父母会会長は福岡工業大学助教授の松田泰典氏が選任され、前会長の藤田孝治氏は顧問に就任された。最後は応援団OB上杉委員長の指導で校歌を一緒に歌い散会した。



新父母会長紹介

明治大学福岡県父母会会長

松田泰典 氏

松田健君（商学部商学科4年）の父
福岡工業大学短期大学部
助教授・教務部長



県出身学生と校友会との交流の場を！

父母会とは、明大生を子どもに持つ父母と大学間で、教育に関する交流を図り、父母の立場から大学の教育・研究を支援していく組織だと考えています。毎年6月に開かれる県父母会総会は、東京で学生生活を送る子どもを持つ親としては、大学との貴重な情報交換の場であり、交流の機会になっています。

私は3年前、当時の会長から「父母会の役員に」との要請を受け、「何かのお役に立てるなら…」と引き受けることに。ところが今回、「会長へ」となり、一度は固辞したのですが、結局、開き直るような気持ちでお引き受けさせていただきました。

父母会の基本は、大学との情報交換と交流。それだけに、県父母会の皆さまには、年1回の県父母会総会を始めとする懇談会に「出てよかった！」と、感じて頂けるような集まりにしたい。そのためにも、父母としてどのような情報が必要か、大学への要望は？…といった点から意見を広く集め、集約できればいいと思っています。

現在、連合父母会と九州8県の父母会では、今年10月19日に連合父母会の新規事業として開催される「学生交流会」の準備中です。この交流会は、九州を郷里に持つ学生同士が交流するために、リパティータワーに学生、校友、総長、父母らが集い、楽しく語らおうというもの。県父母会が九州8県の幹事なので、その意味でも交流会成功に向け、頑張っているところです。これを機に、九州各県の父母会間の交流も活発にしていきたいですね。

明治は高い精神性と伝統に培われた大学カラーを今なお、守り続けている大学だと感じています。その建学の精神を受け継ぎ、さまざまな分野で活躍されている校友会の協力のもと、県出身学生と校友会の方々との交流の場を持てるといいですね。例えば、明大のUターン学生のための就職をサポートしていただく「明治大学校友会OB・OGによる福岡県就職セミナー」のようなものを開いて頂ければ最高です！また、明治の広報・宣伝も兼ね、年に1回は支部校友会と父母会、そして大学の共催企画として、明大福岡文化講座（講演会）やラグビー招待試合、マンドリン演奏会などの企画を立て、実現できればいいですね。明大発展のために、県父母会も一丸となって頑張ります。今後とも、よろしくお願い致します。

博紫会忘年会

平成13年12月12日 セントラルホテルフクオカにおいて恒例の博紫会忘年会在、開催され30名の校友が出席した。

鈴木会長の乾杯の発声で懇親会にはいり、会員の近況報告や恒例の抽選会を行った。新人の出席もあり、校友の結束が一段と固くなり大いな盛り上がりを見せた。

最後は、坂口校友の音頭により肩を組み校歌を斉唱し、お開きとなった。閉会後も、会場を移し懇親の輪が大きく広がった。



松山まさじ参議院議員との懇談会

去る6月28日に、昨年の参議院議員選挙で初当選を果たし現在明大在学中の松山まさじさんとの懇親会を若手の校友を中心に16名が参加して開催されました。日常ではま



ず接することがない国会議員との懇親会ということで最初は緊張した雰囲気でしたが、すぐに打ち解け、中にはこれを機会にと自らの持論を説く校友もあり、活発な意見交換の場となりました。予定の時間を大幅に延長することになりましたが松山さんも最後まで参加し、最後は

明治大学校歌を全員で合唱し、校友の連帯を深めることができました。松山さんも若い年代の考えを直接聞くことができ大変喜んでいました。



活魚料理 食事処

杉庵

代表取締役社長 上杉 鷹雄
(昭和34年・商学部卒)

福岡市東区松島3-16-11
TEL 611-7284

あじをつくる

Matsuyama

代表取締役
松山 孝義
(昭和60年 法学部卒)

 松山建設株式会社

〒810-0011 福岡市中央区高砂2-24-23
TEL 092-533-0001 FAX 092-533-0002
e-mail:tm1999@pop06.odn.ne.jp

新入会員紹介

前年に続く新聞告知で、多くの新入会員が誕生。

明治大学校友会福岡支部では前年から、新聞紙上で賀詞交礼会の開催告知を展開。その結果、多くの校友が校友会活動に参加するようになってきました。今年1月に開かれた賀詞交礼会でもたくさんの新入会員が出席しています。今回、その一部の方をご紹介します。

情報交換の場としても魅力的。

岩本 総一郎

昭和51年商学部商学科卒
NTT西日本勤務
現在、福岡商工会議所
中小企業相談所に出向中



もともと、NTT西日本ビジネスユーザ営業部でIT等システムのソリューション営業を行っていましたが、今年5月1日から、福岡商工会議所中小企業相談所振興部中小企業情報化支援室に出向。中小企業や各種団体に対するIT技術を使った活性化の提案やシステム導入の際の融資相談を担当しています。校友会の存在は、NTT時代の部下だった緒方弘臣君（博紫会幹事長）を通じて知りました。すでに、ゴルフ大会などに参加させていただいていますが、校友の中にはさまざまな業界や会社の方がいらっしゃるの、情報交換の場としても魅力的ですね。校友のみなさんの中に、IT技術の導入などをお考えの方がいらっしゃれば、お気軽にご相談ください。

久しぶりで校歌を斉唱

廣井 紀公

平成元年
商学部産業経営学科卒
株式会社エス・クルー経営
福岡県福岡市出身



学生時代は、体同連ラグビー部・MRCに所属。ラグビー三昧の生活を送っていました。卒業後は野村証券に就職し、平成7年に福岡支店に転属。その後、退社して野村証券時代の同僚と証券系コンサルティング会社のエス・クルーを設立しました。校友会には、野村証券の先輩でもある津島潔さんに誘われて入会。大学時代の仲間の結婚などもピークを過ぎ、校歌を歌う機会も減っていたので、久しぶりに歌った気がしました。やっぱり、いいものですね。休日は、筑紫ヶ丘高校のグラウンドで子どもたちにラグビーの指導をしています。ラグビーのボトムアップを図り、将来、明治でプレーする子どもが出てくるといいなと思っています。

女性会員の掘り起こしを

山口 恵理子

昭和52年文学部独文科卒
飯塚市・山口歯科医院勤務
福岡県直方市出身



学生時代は芝居を見るのが好きで、渋谷のジャンジャンなどによく出掛けていました。特に、中村伸郎主演の「授業」は何度も観ましたね。賀詞交礼会に参加したのは、独文科のクラスメートだった葉照子さんに誘われたから。平日の夜というのは、なかなか家庭の主婦には参加が難しいのですが、昨年、2人の子ども高校生と大学生になって、少し余裕が出てきたことも理由の一つでした。実際、参加してみて、「やはり、男性が多いなあ」と感じました。今後は、女性会員をもっと掘り起こして欲しいと思います。さらに、中西和久さんの講演会のように、いろんな方を講師に招いて文化講演会を行っていくと、校友会も魅力的になるのではないのでしょうか。

末長いお付き合いを

平野 裕一

昭和62年法学部法律学科卒
株式会社キョウシステム
営業開発課勤務
福岡県出身



学生時代は、ハンググライダーに熱中。長野などに掛けては空の遊泳を楽しんでいました。現在、工場ならびに物流の業務を請け負うアウトソーシング会社で営業を担当しています。「物流」＝「トラック、倉庫」というイメージがありますが、物流システムはどんどん進化しています。何かご用命があれば、よろしく願いいたします。校友会へは、西日本新聞の賀詞交礼会の告知を見て参加させていただきました。当日は、多くの校友のみなさまと歓談でき、名刺交換もさせていただき、楽しい時間を過ごすことができました。これからも福岡で生活していくつもりですので、末長くお付き合いいただければ幸いです。

明宅会

イースタン産業(株)

代表取締役 **野口 順四郎**
(昭和41年・法学部卒)

福岡市東区多の津4丁目8-1
TEL (092) 611-4423
FAX (092) 611-4572

ダイニッカ株式会社

九州地区福岡支店

取締役地区長
兼支店長 **内田 紀生**
(昭和40年・法学部卒)

〒813-0062
福岡市東区松島3-3-5
TEL (092) 621-1631(代)
FAX (092) 621-1635

セントラルホテルフワオカ

SNACK

Viva・Zone
(ビバ・ゾーン)

TEL 725-8323

■営業時間 6:00p.m.~12:00p.m.まで

(明大割引ございますので申し出ください)

平成15年度 新年交礼会・新聞広告のご協賛大募集

平成14年1月12日(土)西日本新聞に「校友会福岡支部新年交礼会」ご案内として新聞広告を掲載させて頂きました。協賛広告にご協力いただきました校友の皆様、本当にありがとうございました。お蔭様で、明治大学の校友会の存在を広く社会にPRすることができ、新たな校友の参加もございました。この広告の目的は100%達成されており、皆様と西日本新聞のご協力により、何がしかの余剰金生まれ、校友会の貴重な運営費の一部とさせていただきます。

恒例となりましたこの広告の「平成15年新年交礼会」告

知広告募集を行います。前回同様に、企業協賛広告枠2万円と個人名刺広告枠1万円と致します。平成15年1月西日本新聞に掲載の予定です。お一人でも多くの広告申し込みをお待ちしております。ご協力よろしくお願い申し上げます。

校友会福岡支部役員一同

*問い合わせ先
 財務委員長 青 敏 治
 (株)精工務店092-771-3731
 事務局 矢 谷 学
 三栄印刷(株)092-631-3336



明治大学校友会

福岡支部 新年交礼会

2012年(平成24年) 初回の明治大学福岡支部新年交礼会です。今年、しつとつと文化・芸術・スポーツ・学芸部を盛り込んだ中西交流(招待)・年賀状(招待)に、念願の楽しみや、エピソード、そして輝く新年の光輝を多く含めていただくことを、お楽しみとさせていただきます。初めてご参加の方、大歓迎です。心よりお待ちしております。

全国校友 大阪大会
 期 日 1月20日(土) 1月21日(日)
 会 場 大阪国際会議場(アビスタ) 大阪
 TEL: 06-6555-5655 FAX: 06-6555-5620

記念講演 堀江 明久 氏
 (18時27分～21時) 会場: 大阪国際会議場

期 日
 平成14年1月22日(火)
 午後6時30分～

会 場
 セントラルホテルフクoka
 3階ダイニングホール
 〒812-8502 福岡市南区南菜園1-1-1

協賛費
 7,000円
 (1名様あたり)

お問い合わせ先 明治大学校友会 福岡支部
 〒812-8502 福岡市南区南菜園1-1-1
 TEL: 092-712-7122 FAX: 092-711-6001(夜間)
 文芸部 092-712-7122 FAX: 092-711-6001(夜間)
 事務局 092-712-7122 FAX: 092-711-6001(夜間)

<p>全国校友大阪大会 期 日 1月20日(土) 1月21日(日) 会 場 大阪国際会議場(アビスタ) 大阪 TEL: 06-6555-5655 FAX: 06-6555-5620</p>	<p>協賛費 7,000円 (1名様あたり)</p>	<p>期 日 平成14年1月22日(火) 午後6時30分～</p>	<p>期 日 1月22日(火) 午後6時30分～</p>	<p>期 日 1月22日(火) 午後6時30分～</p>	<p>期 日 1月22日(火) 午後6時30分～</p>	<p>期 日 1月22日(火) 午後6時30分～</p>	<p>期 日 1月22日(火) 午後6時30分～</p>
<p>期 日 1月22日(火) 午後6時30分～</p>	<p>期 日 1月22日(火) 午後6時30分～</p>	<p>期 日 1月22日(火) 午後6時30分～</p>	<p>期 日 1月22日(火) 午後6時30分～</p>	<p>期 日 1月22日(火) 午後6時30分～</p>	<p>期 日 1月22日(火) 午後6時30分～</p>	<p>期 日 1月22日(火) 午後6時30分～</p>	<p>期 日 1月22日(火) 午後6時30分～</p>

太陽の国

南イタリア

旅行期間 旅行期間:平成14年10月9日(水)～10月17日(木) 9日間
 催行人員:15名 締切り:9月8日 旅行費用 お一人様 335,000円

旅行説明会 期日会場:9月7日(土)午後2:00～4:00 セントラルホテルにて

一心豊かな旅創り—
 国土交通大臣登録旅行業 第120号 IATA公認
日本交通観光株式会社
 顧問 上月 武志 (昭和30年高学部卒)
 福岡市博多区博多駅前2-4-31第5岡部ビル3階 TEL 092 (473) 8230
 FAX 092 (441) 3167

青い洞窟のカプリ島・イタリアの凝縮された街ナポリ
 世界遺産の街マテララのサッシ(洞窟住居)
 おとぎの国に迷いこんだ霧囲気のアルベルベツ口観光の9日間

恒例の南米ツアー—
 リオのカーニバル・イグアスの滝
 アマゾン川・クスコのマチュピチュ
 旅行期間:平成15年3月4日(水)～3月18日(火)15日間
 旅行費用:お一人様 885,000円

校友クローズアップ

アビスパ福岡
ホームタウン推進部長

菊川 凱夫 氏



昭和43年法学部卒
静岡県藤枝市出身

地域総合スポーツクラブを作り、 Jリーグの理念実践へ

サッカーファンには周知のことかも知れないが、あまりサッカーのことをご存じでないという方々のために、改めて菊川氏のサッカー歴をご紹介します。

菊川氏は静岡県立藤枝東高校出身。その在学中の昭和38年、「第41回全国高校サッカー選手権大会」で初優勝を経験。翌年、連続優勝を果たしている。そして、明治大学時代の40年には「関東1部リーグ」初優勝と「全国大学選手権大会」優勝を飾っている。大学卒業後は、三菱自動車販売㈱に入社。翌年から46年まで日本代表選手として、メキシコワールドカップ予選出場やアジア大会をはじめ、数々の国際親善試合に出場している。三菱自動車販売㈱サッカー部時代の45年には「第5回日本リーグ1部」と「第51回天皇杯」にそれぞれ優勝。3年後の「第8回日本リーグ1部」と「第53回天皇杯」にも、それぞれ優勝を遂げるなど、華々しい経歴をもつ。

アビスパ福岡の原点である㈱中央防犯(本社・藤枝市)サッカー部監督に就任したのは昭和59年。「藤枝で一番強いチームを作ろう」を合言葉に同部を率い、同じ年に藤枝市内の5支部の1つ、中西部2部リーグでいきなり優勝。翌年には、同1部リーグ優勝、さらに、翌年には県2部リーグ優勝と、県リーグから東海リーグ、さらに日本リーグへと、その活躍の舞台を広げ、数々の優勝歴を重ねてきた。そして、平成7年JFL1に優勝し、翌年スタートするJリーグへ。いわば、アビスパ福岡とは、菊川氏がゼロから育ててきたチームなのである。

Jリーグが誕生し、チームが福岡に本拠地を移すに伴い、菊川氏も福岡へ。平成9年から2年間管理強化部長を務めた後、監督、そして、総監督に就任。第一線の現場で、チームの采配を振るってきた。だが、今年から現場

を離れ、ホームタウン推進部で部長を務めることに。「ホームタウン推進部とは、いわば地域に根差したクラブチームを育てるといって、Jリーグの理念を実践するためのセクション。具体的には、地域総合スポーツクラブ設立構想の実現のため、講演会や啓発活動、サッカー教室の開催などを行っている。当面は、すでに動き出している西戸崎を拠点とする地域総合スポーツクラブの立ち上げに全力を注ぎ、ゆくゆくは、福岡の各地域にもその基本理念やノウハウを発信していきたい」

もともと菊川氏は、福岡に着任するに当たって、1つの夢を抱いていたという。

「福岡に着任する前から、私は選手として、さらに、監督としてサッカーの試合は嫌というほどやってきた。しかも、選手時代はさまざまな方にお世話になり、数々の思い出を残すこともできた。そんな自分が経験はきちんと次世代に引き継ぐべきではないか。そこで、福岡にはチーム監督としてだけでなく、何とか日本にも欧州にあるようなクラブチームを根付かせたい、そのために力を出したい、と思ってやってきた。それが現在のホームタウン推進部の取り組みにつながっている。クラブチームを地域に根付かせるには、まず、地域とのコミュニケーションが大切。その地道な取り組みが明日のスポーツ選手を育み、アビスパ福岡だって市民の方々に「おらがチーム」という意識をもって頂けるようになると思う」

サッカーの現場からは離れてしまった菊川氏。だが、アビスパ福岡の選手に注ぐ眼差しは今なお、熱い。

「昨年、アビスパ福岡はJ1リーグからJ2リーグに転落した。選手たちはそのことを謙虚に受け止め、ぜひ頑張りたい。ゲームというのは不思議な勝ち方というのはあるが、不思議な負け方はない。1つひとつのプレーを各選手が振り返りつつ、ファイティングスピリットを発揮して次の試合に臨むようにすれば、J1へは必ず復活できる。一方、そうしたプレーをみせることで、ファンも増えるはず。J2に転落した時の選手は特に、あの時の悔しさをバネにいいプレーを見せて欲しい」

現在、アビスパ福岡にはGKの塚本秀樹選手やDFの河口真一選手、MFの牛鼻健選手と、3人の明大出身選手がいる。

「明治出身の選手には、アビスパ福岡で看板を張れるように頑張りたい。そして、明大の校友が誇りに思うような活躍をみせることを望んでいる。校友のみなさんもぜひ、アビスパ福岡を応援して頂き、彼らを叱咤激励して頂けるよう、よろしくお願ひします」

お目ざめは

フクオカのセントラル
(市の中心)



セントラルホテルフクオカ

- 13F/オーロラランドバス(展望大浴場・サウナバス)
- 4~13F/客室(シングル・ツイン)275室・収容人員370名
- 3F/宴会場・結婚式場・会議室
- 2F/季節料理「しげ富」・純中国料理「蘭蘭」
- 1F/ロビー・フロント・コーヒーラウンジ・駐車場
- B1F/名店街(セントラルスクエア)

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通4丁目1-2(九電ビル横) ☎092-712-1212

●ご予約 ☎092-712-5489

支部総会告知

平成14年度明治大学校友会福岡支部総会を下記の通り開催致しますので、校友お誘いあわせの上ご出席お願い致します。

- 日時 平成14年9月10日(火)
総会 18時
懇親会 19時～
- 場所 セントラルホテルフクオカ
福岡市中央区渡辺通4-1-2
TEL092-712-1212/FAX092-761-8980
総会会場 B Fサンゴホール
懇親会会場 3Fダイヤモンドホール
(懇親会においてお楽しみ抽選会の企画もあります。)
- 当日会費 7,000円
(但し、女性全員及び平成7年卒以降の会員は5,000円)

明治大学社会科学研究所福岡講演会

明治大学社会科学研究所が商学部大友 純教授を講師に、8月23日(金)18時から、アクロス福岡において「これからのビジネスの決め手としての情報優位性の確保と通信技術の発展」をテーマに講演会を行います。所属研究者の研究成果を地域に向けて開放し大学と地域の知の交流を目指すもので、毎年全国各地で学外講演会として開催されているものです。時流に適したテーマであり、福岡で初めて行われる明治大学の講演会で、入場無料でありますので、校友以外の方々もお誘い併せの上、是非多くの方の、ご出席をお願い致します。



問い合わせ先

- ◎明治大学社会科学研究所 03-3296-4136
- ◎福岡支部事務局 矢谷(三栄印刷株) 092-631-3336

高校別合格者

高校名	受験者	合格者	高校名	受験者	合格者	高校名	受験者	合格者	高校名	受験者	合格者	高校名	受験者	合格者
福岡大大樟	125	27	東 筑	30	7	嘉 穂	10	2	門 司	4	2	西南女学院	4	1
西南学院	78	19	期 善	30	7	久 留 米	6	2	八 幡	22	2	筑 前	8	1
東 福 岡	75	13	小 倉	40	5	城 南	18	2	八 幡 南	10	2	戸 畑	5	1
久留米大附	28	10	筑 紫	22	5	筑紫女学院	24	2	大 牟 田	4	1	直 方	1	1
秦 皇	42	10	朝 倉	17	4	船 西 敬 愛	26	2	小 牟 田	5	1	福岡女学院	8	1
筑紫丘	27	10	新 宮	18	4	柏 陵	3	2	香 住 丘	6	1	福岡雙葉	13	1
藤 原 聖	43	9	伝 言 館	22	4	福岡西陵	11	2	九州産業大九	2	1	武 蔵 台	3	1
東筑紫学園	34	9	京 都	11	4	福岡舞鶴	5	2	九州女子	1	1	明 光 学 園	4	1
福 岡	33	9	九州国際大付	28	3	三 池	17	2	観 手	10	1	八 幡 中 央	2	1
春 日	19	7	中村学園女子	12	3	宗 像	23	2	久留米工大附	14	1	山 門	1	1
筑 陽 学 園	25	7	八 女	14	3	明 治 学 園	14	2	久留米私立女学院	4	1	八 女 学 院	10	1

平成14年の福岡県内の明治大学受験者は**1,152名**。合格者は**213名**でした。

編集後記

校友の皆さま、残弊お見舞い申し上げます。
今回、記念すべき10号となる支部だよりを発行することができました。これもひとえに、広告協賛をいただいております校友をはじめ、多くの方々のご支援の賜物だと、心より感謝申し上げます。
国内では一向に景気回復の手ごたえを感じることができず、ご苦労なさっている校友も少なくないのではないのでしょうか。こういう時代だからこそ、明治の校友にはリーダーシップを発揮していただきたいという気持ちで一杯です。9月10日の支部総会ならびに懇親会で、また皆さまに

お会いできることを楽しみにしております。一人でも多くの方々にご出席していただければ幸いです。
また、本紙でもご案内の通り、2003年1月には新年交礼会の開催告知を新聞紙上で行う予定です。こういう時節柄ですが、多くの校友のご協賛をよろしくお願いいたします。

- 編集委員長 上 杉 鷹 雄 (昭和33年商学部卒)
会 計 野 口 順四郎 (昭和41年法学部卒)
事務局 長 矢 谷 学 (昭和50年法学部卒)
委 員 二 木 清 彦 (昭和52年政経学部卒)
本 田 博 志 (昭和52年法学部卒)
齊 藤 博 文 (平成元年文学部卒)

機能だけではなく、
快適という基準
今からのまちに必要だと思う。
誰もが感じる気持ちよさ
これからのいろんなところで
カタチにしていきたい。



いつも人が
発想の原点。